

公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部 第3回理事会（議事録）

1. 日 時

2020年12月9日（水）15時30分～17時55分

2. 場 所

北海道開発技術センター 会議室（セントラル札幌北ビル4階）

3. 出席者

出席者：石井、尾関、的場、小倉、松下、千葉※、小西、今西、櫻井、石川※、廣川※、
館山(16:30まで)※、山野井※、日下（敬称略）（以上14名）※オンライン参加

委任状：飯沼、イセンコ（敬称略）（以上2名）

※進行：尾関副支部長、記録：松下

4. 議 事

(1) 第2回理事会の議事録について（報告）

- ・小倉理事より、第2回理事会の議事録の説明があった。（特に意見はなし）

(2) サイエンスパーク・ファン（報告）

- ・日下理事より、オンライン開催のサイエンスパーク・ファンの参加報告が行われた。
- ・参加のために開設したYouTubeチャンネルをしばらく残すことと、現在の投稿動画が4本のみなので、メーリングリストで動画を募集することが説明された。

(3) 雪氷災害チームの活動について（報告）

- ・山野井理事より、雪氷災害チームの今年度のこれまでの活動報告が行われた。
- ・尾関副支部長より、10月の講演会の開催状況と北海道新聞に掲載された活動を紹介する記事について補足があり、日下理事より、調査時の研究者が不足しているためガイドの方に調査の一部を手伝っていただく予定であることが説明された。

(4) 地域講演会について（審議）

- ・館山理事より、地域講演会の準備状況と、3月に豊頃町で現地開催するA案とオンライン開催のB案について説明が行われた。
- ・審議の結果、1月上旬に支部理事会でメール審議を行い、新型コロナウイルスの感染状況を勘案して、A案とB案のどちらで実施するか決定することとなった。

(5) 「北海道の雪氷」関連について（報告・審議）

- ・今西理事より、「北海道の雪氷」発刊の報告が行われ、小西理事より、印刷と別刷り

にかかる発送と会計について報告が行われた。

- ・ 今西理事より、選考委員会における「北の風花賞」と「北の六華賞」の受賞者の選考過程と選考結果の説明が行われた。審議の結果、異議なく承認された。
- ・ 今西理事より、「北の蛍雪賞」の候補者について説明が行われた。この候補者について、本理事会にて選考が行われ、満場一致で受賞者が決定された。
- ・ 櫻井理事より、支部表彰規程の改正案について説明が行われた。審議の結果、会員以外も受賞の対象者とする改正内容について承認された。ただし、本部理事会の議事資料として、元の内容から改正した箇所がわかるように見え消し表示にした資料を作成して、メーリングリストにて修正箇所の詳細を確認することとなった。

(6) 支部長候補者の本部への推薦について (審議)

- ・ 石井支部長より、来年度の支部長候補者について説明が行われた。審議の結果、この候補者は承認され、12月25日の本部理事会で推薦することが決まった。

(7) 支部 HP 掲載内容の更新問題について (審議)

- ・ 石井支部長より、支部ホームページの掲載内容の更新問題について説明が行われた。
- ・ 審議の結果、この対応策について、該当ページを新しい情報に更新すべきとする意見やそのまま放置する等の意見が出されたが、更新する場合の作業量が多大となることや著作権の問題等から、支部で対応すべきか結論が得られなかった。よって、審議を継続するとともに、本部理事会での審議事項として挙げることとなった。

(8) 2021年度北海道支部総会等・研究発表会の日程と会場について (審議)

- ・ 石川理事と廣川理事より、2021年度の支部総会と研究発表会の日程および会場開催とオンライン開催の場合の検討結果について説明が行われた。
- ・ 審議の結果、今月(12月)の会員向けの開催案内の段階では、会場開催とするが新型コロナウイルスの感染状況によりオンライン開催に変更になる可能性があることも示すこととなった。開催方法の決定は、次回理事会で審議する。

(9) 2021年度北海道支部予算について (審議)

- ・ 山野井理事より、雪氷災害調査チーム関連の2020年度収支と2021年度予算案について説明が行われた。
- ・ 雪氷災害調査チーム以外の会計について、小西理事より2020年度収支の説明が、千葉理事より2021年度予算案の説明が行われた。
- ・ 審議の結果、これらの収支および予算案は、一部数値の誤りを訂正して承認された。

(10) 2021年度の役員体制について (審議)

- ・ 尾関副支部長より、次年度の役員交代等の体制について説明が行われた。
- ・ 審議の結果、数名の候補者が挙げられたが、今後も各理事による検討を継続し、次回理事会での審議事項として持ち越すこととなった。

(1 1) 2022 年度雪氷研究大会について (審議)

- ・ 石井支部長より、8月の本部理事会において、2022年度雪氷研究大会が北海道支部の担当に決定したことが説明され、開催地や会場について審議が行われた。
- ・ 審議の結果、支部理事会で検討を継続し、来年5月の本部理事会までに決定することとなった。

(1 2) その他

- ・ 小倉理事より、8月の本部理事会で承認および制定された印章取扱規程の原本(押印あり)は、庶務担当理事が保管することが説明された。
- ・ 尾関副支部長より、雪氷研究大会(オンライン・2020)開催の概要報告が行われた。アンケート結果等の詳細は、今後「雪氷」や大会ホームページに掲載される。
- ・ 次回理事会は、2021年3月中旬から4月上旬の開催を予定し、庶務担当理事から日程調整の連絡を行う。

以 上